

## 2022年度 子ども発達支援センターつむぎ 浦和美園 職員アンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。職員アンケートの結果および改善策の報告をいたします。  
 今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

		質問内容	平均スコア	改善策・ご意見への対応について
体制設備について	Q2	入口や支援室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、子どもが活動するにあたり安全な環境であるか。	4.2	ご利用者様にいつも気持ちよくご利用いただけるように、日々の清掃等努めております。
	Q3	職員の配置数、職員の専門性は適切であるか。	3.4	個々の専門性を活かせるように学びの場を設け、異なる専門性をもつスタッフ同士の学びにもつながるように努めております。
	Q4	業務中の休憩および休暇は適切に取れているか。	3.9	業務分担等を行い適切に休憩時間が取得できるよう努め、業務の質の向上に努めてまいります。
	Q5	ルーム内の環境や支援員の人員体制について、ご意見をお聞かせください。		スタッフ間共有を行い環境改善、業務改善に努めてまいります。
業務改善について	Q6	業務改善を進めるためのPDCAサイクルに、広く職員が参加しているか。	3.5	朝礼、終礼、会議等で振り返りをしながら、全スタッフが意欲的に働き続けられる職場づくりを目指しております。
	Q7	保護者にアンケート調査等を行い、保護者の意向や意見を把握し、業務改善につなげているか。	3.9	風通しの良い環境づくりを目指しご意見ご提案に柔軟に対応するとともに、大人も子どもも安心して過ごせる場づくりを目指して日々の業務改善に努めております。
	Q8	この自己評価表の結果を事業所内掲示やホームページなどで公開しているか。	3.9	カフェスペースに掲示、法人ホームページにて公開しております。
	Q9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3.8	ISO14001受審。また、内部監査を年に2回実施しており、法人のガイドラインに則った正しい運営を心掛けております。今後も環境改善に努めてまいります。
	Q10	職員の資質、療育スキル向上のため研修の機会を確保しているか。	3.6	法人実施のスキル講座や外部研修の機会を設けるとともに、施設内研修の充実を図りスキル向上に努めております。
	Q11	業務改善について、ご意見をお聞かせください。		施設内研修の充実を図り、目標の共有、実現に向けて共有し業務改善に努めております。
適切な支援の提供について	Q12	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	3.4	スタッフの認識の統一性を図り、実用性のあるアセスメントツールを活用しております。
	Q13	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。	3.6	策定会議を通し多角的にお子さまの状況を捉え、より良い支援計画作成に努めております。
	Q14	グループ活動や個別支援のプログラムは、支援目標に沿ったものになっているか。	3.6	個別支援計画をもとに目標に沿ったねらいが盛り込まれているか意識しながら、支援活動の実践に努めております。
	Q15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3.8	戸外活動の充実を図り、全身で感じられる経験を目指した内容を展開しております。
	Q16	プログラム開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる内容や役割分担について確認しているか。	4.1	お子さまの様子に合わせて臨機応変に活動が展開されるようにスタッフ共有に努めております。
	Q17	支援終了後は、職員間で必ず支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか。	4.0	日々スタッフ間共有を行い、朝礼、終礼時に全スタッフに周知するよう努めております。
	Q18	日々の支援内容を正しく記録し、支援の検証・改善につなげているか。	3.8	即日記録を実施し、情報共有のもと支援を行うように努めております。
	Q19	定期的なモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適用期間内に次期個別支援計画の説明ができていますか。	3.9	定期的なモニタリングを行い、適用期間内に次期の個別支援計画が提示できるように今後とも努めてまいります。
	Q20	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか。(自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供など)	3.9	児童発達支援ガイドラインに沿って、複数の活動を組み合わせながら支援に取り組むように努めております。
	Q21	適切な支援の提供について、ご意見をお聞かせください。		お子さまを真ん中に、より良い支援が提供できるようにスタッフ間共有を行い、専門性を活かせるように努めております。
保護者との連携について	Q22	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3.9	日々のフィードバックや送迎時等での保護者様とのやりとりを大切に、子育ての悩み等を相談しやすい関係づくりに努めております。
	Q23	所属の幼稚園や保育園等と連携し、相互理解や支援のアドバイス等に務めているか。	3.9	保育所等訪問支援等を通して連携に努め、お子さまの相互理解に努めております。
	Q24	児童発達支援事業所同士で連携をとり、情報共有、相互理解に務めているか。	3.9	協議会や連携会議に参加し、情報共有や連携を図ってまいります。
	Q25	児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか。	3.9	セルフプランでの利用者様が多くいるためさまざまな情報収集に努め、より良い情報をお伝えできるように努めてまいります。

保護者との関係機関について	Q26	児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	3.3	地域の児童発達支援センターや専門機関と連携し、情報共有や助言をいただいております。
	Q27	地域自立支援協議会や社会福祉協議会など、地域連携を図るような会議に積極的に参加しているか。	3.4	市内の子ども部会などへの参加を積極的に行っていくように努めてまいります。
	Q28	障害のない子どもと活動する機会を設けているか。	2.9	近隣施設との連携に努め、公園やセンター内での交流の機会を大切にしております。
	Q29	事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を行っているか。	3.6	どろんこ祭や青空保育、つむぎカフェを開催し地域に開かれた施設となるように努めてまいります。
	Q30	保護者の子どもへの理解力・対応力の向上を図る観点から、保護者の状況に合わせた適切な支援を行っているか。	3.6	日々のフィードバックやモニタリング、事業所内相談等を通して保護者様のお話を伺う機会を大切にし、支援に努めております。
	Q31	関係機関や保護者との連携について、ご意見をお聞かせください。		他事業所の情報や関係機関情報をスタッフ間で共有し、地域で育つお子さまの支援に努めております。
保護者やお子さまへの対応などについて	Q32	契約、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか。	3.9	安心してご利用いただけるように、丁寧に分かりやすい説明を心がけてまいります。
	Q33	保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3.9	都度、ご相談に応じております。時間や場所に配慮し、時には事業所内相談支援加算の制度を利用していただき実施しております。
	Q34	保護者同士が集まれる場の提供など、保護者同士の連携につながる支援を行っているか。	3.8	つむぎカフェを開催し、参加していただいております。保護者会を実施し、保護者様同士の懇談の場を設けております。
	Q35	子どもや保護者からの苦情があった場合、迅速かつ適切に対応しているか。	4.0	即日にスタッフ間共有を行い改善策を話し合い、真摯に対応させていただいております。
	Q36	掲示物やホームページなどで、活動内容やイベント開催告知など、子どもや保護者に対して情報を発信できているか。	4.0	開催のお知らせに関しては配布文書や掲示等でお知らせをしております。活動報告は日々のタイムラインやブログ、施設内掲示などでお伝えしております。
	Q37	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。(例:分かりやすい言葉がけをしているか、専門用語を使い過ぎていないかなど)	3.9	日々の振り返りや電話対応等を通して、分かりやすくお伝えすることを心がけております。
	Q38	個人情報の取扱に十分注意しているか。	4.2	パソコンは各スタッフにIDとパスワードを設定し、第三者が開くことが出来ない仕様になっております。個人情報は鍵付き書庫内で保管しております。
	Q39	職員同士の連携や情報共有は適切に行われているか。	3.9	毎日の朝礼、終礼で情報共有を行っております。業務日誌に記載し全スタッフが確認するように努めています。
	Q40	保護者や子どもへの対応などについて、ご意見をお聞かせください。		個々に寄り添い、思いを受け止める支援方針のもと、丁寧な対応に努めてまいります。
非常時の対応について	Q41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを、把握できているか。	3.9	法人共通の各種マニュアルの理解のため、定期的に施設内研修を行い把握に努めております。
	Q42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	4.3	年間消防計画に基づいて、毎月、児童発達支援および放課後等デイサービスの避難訓練を行っております。
	Q43	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか。	4.2	施設内研修で年数回実施しております。会議や朝礼、終礼を通して常にスタッフが意識できるように努めております。
	Q44	ヒヤリハット事例集を作成して、事業所内で共有しているか。	4.1	毎月事故防止委員会を開催し、ヒヤリハットの検証を行っています。朝礼終礼を通して日々の報告を行い、事故防止に努めております。
	Q45	非常時の対応について、ご意見をお聞かせください。		毎月の避難訓練の精度が上がり、スタッフ間での意見交換が交わされるようになっております。コロナ禍の対応等も迅速に行うように心がけてまいります。
満足度について	Q46	子どもはつむぎに楽しく通っていると思うか。	4.1	毎日楽しく通っているというお声をたくさんいただきました。大人も子どもも安心してご利用いただける居場所作りに努めてまいります。
	Q47	つむぎの支援を通じて、子どもの変化や成長を実感することがあるか。	4.1	意欲的に活動に向かう姿や多様な気持ちの表出がみられるなど、一人一人が生き生きと過ごす姿をスタッフ間で共有することができております。
	Q48	設問事項に関わらず、ご意見・改善点などなんでもお聞かせください。		スタッフ間共有を大切に、環境改善、業務改善に努めてまいります。

アンケート実施期間：2022年8月12日～9月5日  
全回答数：28

子ども発達支援センターつむぎ 浦和美園  
施設長 古川 みどり